

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平7-138599

(43) 公開日 平成7年(1995)5月30日

| (51) Int.Cl. ⁶ | 識別記号 | 庁内整理番号 | F I | 技術表示箇所 |
|---------------------------|------|--------|-----|--------|
| C 1 1 D 11/00 7/44 | | | | |

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平5-329526

(22) 出願日 平成5年(1993)11月19日

(71) 出願人 594000011

田口 ヒサ子

東京都武蔵村山市学園4-16-7

(72) 発明者 田口 ヒサ子

東京都武蔵村山市学園4-16-7

(54) 【発明の名称】 パレンシヤオレンジこした皮, 洗剤

(57) 【要約】 (修正有)

【目的】 茶わんや、鍋洗い、トイレ掃除等に使用する洗剤を提供する。

【構成】 洗浄したオレンジの皮をパック中で水と共に熟成後、濾過して得られるエキスからなる洗剤。

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ミカンの洗浄。ザルに上げ水分を切る。ミカンの皮と実を分ける。皮を1/4切りにして、だし入り味噌の空いた物をあらかじめ綺麗に洗い、しづくを取り、その中に1/4切にした皮を4個分をパックに入れ、パックに水を入れ上から1糎空けてふたをする。毎日1~2回押え箸でひっかきまわす事2週間 - 3週間作品がねむる迄(やわらかく、水をふくみ、熟した柿の様になった状態を示す)ひっかきまわす。約3ヶ月間で完成に至る。

【請求項2】 エキス...パックより皮を取り出し、布袋でこす。こしたエキスを空ビンに入れ(ビンは綺麗な水で洗浄し、かわかして使用)ふたをする。

皮...布袋でこした皮は、ふたつきのパックに入れておく事。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】パレンシヤオレンジを買って生れて始めて食べるに至る。中味は、コクもあり、くせもある。皮をむいてみても厚いし、つやのある事、油でぎとぎと光っているし、これこそは何かと思っている中に、果物で危険が無く、消毒にもなるし、くさる事もない事だし、これは、洗剤向きだと判断した。そこでついにとりくみ完成に至らしめた。おちない汚れもおちるに至ったのである。

【0002】コスト安く捨てる物を生かす事で経済には、0円である。

健康的...肌もいためず光っている。

自然の果物...危険性なし。

【0003】

【従来の技術】従来に於ては、こげついたなべ、釜等又は、さびついても、同様に(わらを小さくまとめ、水をつけ)釜戸等で火をたき木をもやし、灰を作り、又は、土や砂を用いて少々傷がついてもとれればよい。といった具合で()左記のしるしの物でそれぞれの物をつけてみがいいたものである。わらがなければ、遠くの田舎へ、町から時間をかけて買いに行く。今の時代にして考えれば、不経済な話である。昔は、自分の家の庭で火をたいたが、現代に生きるは、「火はたけない。」近所の花や木が、かれるのでこごとが出る。現代に生きるは、化学薬品、その他洗剤、石鹼、色々出ている時代である。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

(1) WCの便器の垂直になった部分の汚れ落としは、使用しながら落したい為に、他の場所と異り、時間がかかりすぎる。

(2) 筆入り油液墨(筆ペン)を出してみようとして失敗に終り、泣く。色々とりたいばかりに手当り次第にぬって見たが無駄(両手まっくら)。三日目にパレンシヤ

オレンジ洗剤でとれました(時間のかかり過ぎ)。

【0005】

【課題を解決するための手段】

(1) 便器の件については、取りはずしをしてエキ스에ざんぶり漬けておき数日後太陽に干してこすってみる。とれない部分は、又エキ스에漬けておき、くり返す。早目にとれる。

(2) 墨をつけた両手は、毎日パレンシヤオレンジのエキスで茶わんを洗ったり、便所にいき手洗いの時、エキスをこした皮で綺麗に洗っている中に3日目の朝起出て、両手が真白で不思議でしげしげと見入った。

【0006】

【作用】日光(干す)、酸(オレンジエキス+こした皮、ペーパー(はりつける)、水(乾いたら水をやる)、空気(ふれる)

【0007】

【実施例】

(1) 便器のそうじ

借家に入り、WCのそうじに何時も使用していた緑の薬の器に入ったものを買って早速作ってみた。こすってみても全然落ちない。真黒に汚れ仕方なく、ライポン液で洗って落ちず、黄色の器に入ったWC用薬をかけて、ごしごしこすってみると一瞬の中に、岩の様に石の様にガサガサになってしまった。頭をかかえてもう一度薬の効力を読んで他の物と混ぜてはいけないと書いてあるのです。.....

以前どんな薬を使用してだったのか全く困りはてた。さて悪い事はつながると云うが、便器一個買えばよい。はて年金支払前で金はなし。折角切ったオレンジがあるのだ生してみよう!!

便器にエキスをぬり台所用ペーパーをはり、ひどい所には、オレンジのこした皮をつけて垂直な場面が多い為に苦労した。数日すると乾いてくるのでジョーロで水をかけ数日経過する頃少々茶色に、汚れがペーパーにのりうつる感じでとれる事がわかった。一年経過する頃、粉白い便器が顔を出しうれしくて又水をかける。

(2) 筆入り油液墨(筆ペン)

筆ペンを短冊で書こうと買って来て急いで使用しようとして大失敗、墨がどっと出て両手が真黒になった。急いで、化粧石鹼で洗ってみる、落ちず。洗濯石鹼で落ちず。クレンザーで落ちず。ランポンで落ちず。マニキュア用ベンジンで落ちず。真黒の手を見て悲しいのみ...

...。三日間どこにも行けず、仕方なく毎日オレンジで手を洗い朝起出て手をみて真白になっているのです。「こんなに嬉しい事はない。」

【0008】

【発明の効果】自然にとれる。傷をつけない。肌を荒れさせない。生くさいものにおいを消してくれる(魚貝類、肉類)。エキスで洗えばマナイトの匂いも消える。鉄なべさびとり、こげつき汚れ落とし、化粧板、ステンレ

(3)

特開平7 - 138599

3

ス台さびとり、便所そうじ、電熱器のさびとり、電気釜の底の黒い熱を吸収する部分迄落す。茶ワン洗い、プラ

4

スチックの汚れ落とし、便所の床板そうじ、地図を作らない(エキスで1年に1度ふく)。